

## 事例

かわさき し

## 川崎市と株式会社タニタの連携による、栄養バランス等を考慮した中学校給食メニューの提供

かわさき し  
神奈川県川崎市

川崎市の中学校給食では、「みんなで創る「健康給食」」をコンセプトとし、主要な食材は国産を用いる、昆布や鰹節からとっただしを使うなど、塩分を控えめにしてもおいしく食べられるような工夫を行い、和食の基本である一汁三菜をベースとした主食・主菜・副菜・汁物のそろった栄養バランスに配慮した給食の提供に取り組んでいます。

川崎市は、体組成計等の製造・販売等とともに「タニタ食堂」で有名な株式会社タニタ<sup>1</sup>と、中学校給食を始めとする食育等について緊密に連携・協力し、広く市民の健康増進に資することを目的とし、平成29（2017）年1月17日に「川崎市と株式会社タニタとの連携・協力に関する包括協定書」（協定期間：平成29（2017）年1月17日～令和3（2021）年3月31日）を締結しました。連携事業として、中学校給食の監修「健康給食@川崎プロデュース by TANITA」（以下「タニタ監修献立」という。）、生徒向け「食育特別授業」等を実施しています。

タニタ監修献立は、「タニタ食堂」の健康づくりのメソッド（「野菜たっぷり」、「塩分控えめ」、「かむ回数を増やすよう野菜を大きめにカット」）を中学校給食向けにアレンジした献立で、平成30（2018）年度から季節に応じて年4回提供しています。献立提供時には、レシピと食に関する情報を掲載した食育啓発用リーフレットを全生徒に配布しています。このリーフレットは、区役所、図書館、市民館等、市民が利用する施設でも配布し、各家庭で活用できるように広く周知を図っています。また、献



タニタ監修献立



食育啓発用リーフレット

立提供時には、タニタの管理栄養士と市の栄養教諭等が仕上がり等の確認を行い、中学校を訪問した際には給食を食べることや生徒と会話を重ねることにより献立の改善を行っています。

タニタ監修献立の提供により、生徒の食への興味・関心を向上させ、食育の推進を図るとともに、献立作成時の参考になる健康づくりのメソッド等についてのノウハウを習得することができました。

また、食育啓発用リーフレットを定期的に配布することで、生徒や保護者に食育への関心を高めてもらう機会としても活用してきました。

今後は、連携事業で蓄積されたノウハウを生かし、「健康給食」の普及・啓発を進めていきたいと考えています。

1 株式会社タニタは、体組成計を始めとした「健康をつくる」商品やサービスを展開する健康総合企業